

コロンビア政治情勢（1月分）

1 概要

【内政】

- 4日 「クラン・デ・ゴルフォ」に関する作戦実行
- 6日 抗議行動に対する強制力の行使に関する政令が発効
- 9日 政府は、2020年の紛争の犠牲者数を確定
- 大量殺人・社会指導者の殺害
- 10日 ノルテ・デ・サントアンデール県及びカウカ県での強制移動
- 文化大臣及び内務大臣の就任
- 22日～24日 第2回FARC党臨時集会が開催
- 26日 トルヒージョ国防相が新型コロナウイルス感染症で死亡
- 28日 JEPは、FARCによる組織的誘拐について審議
- 大統領及び首長の支持率

【外交】

- 1日 ベネズエラ国会に関するリマグループの声明
- 6日 韓国海軍所属艦がコロンビアに移管
- 7日 コロンビアとUNウィメンは国別計画2021-2024に署名
- 10日 コロンビア・エクアドル首脳会談
- 11日 ドウケ大統領は、「自然と人々のための高い野心連合」に参加
- 12日 ブルム外相は、第12回ラテンアメリカ・カリブ開発フォーラムに参加
- 17日 ドウケ大統領は、国連にJEPの検証危険の延長を要請
- 21日 コロンビア検証ミッションに関する報告書を安全保障理事会に提出
- 26日 ブルム外相は、国連平和構築基金に関する会合に参加
- 28日 第2回コロンビア・エル・サルバドル二国間協議が開催
- 29日 ブルム外相は、プリンケン米国務長官と会談

2 本文

【内政】

(1) 「クラン・デ・ゴルフォ」に関する作戦実行

警察、検察、国軍の合同作戦が実施され、17県で117件の捜査が行われ、177人の「クラン・デ・ゴルフォ」のメンバーが逮捕された。アンティオキア県、リサルダ県、コルドバ県で「タリット作戦」が実行され、同組織のマネーロンダリングを担当するフレディ・サパタ・ガルソン (Fredy Zapata Garzon)、通称「メッシ」または「カンダード」が逮捕された。また、コルドバ県南部では、軍事訓練キャンプの運営を担当するホセ・マルティネス (Jose Martinez)、通称「ピエロ」が逮捕された。

(2) 抗議行動に対する強制力の行使に関する政令が発効

5日、政府は、内務省及び国防省を通じ、国内で実施された抗議行動に対し、国家による強制力の行使を合法とする政令を発効した。これにより、デモ内の暴力行為を抑制するために、最終手段として暴動鎮圧機動隊（ESMAD）が介入できる。また、当局は強制力の実行に関し、対話と調停を実施する義務を負っており、また、県知事あるいは市長が警察に命令する権限を有すると明確に規定した。政府は、国家警察が人権に関する教育、訓練、学習を継続しなければならないとした。

(3) 政府は、2020年の紛争の犠牲者数を確定

11月30日までに、統一犠牲者名簿（RUV）に、コロンビアでは、907万8,038人が登録された。これは、コロンビアの人口の約18%に相当し、この内、808万7,011人が国内避難民であり、彼らは、強制失踪、誘拐、テロ、殺人、レイプ、地雷、財産の喪失、拷問などの被害者になりやすい立場に置かれている。

9日に発表された報告書によると、政府は人道的緊急事態に関連して、2020年の到達目標を達成したとした。また、ハバナ協定における重要課題の一つである包括的な農村改革は進展しているとともに、土地基金には、約120万ヘクタールがすでに含まれており、12年間での達成目標の約半分が4年間で達成されているとした。ただし、このうち、約10万ヘクタールしか分配されていない。

(4) 大量殺人・社会指導者の殺害

平和開発研究所（Indepaz）によると、2020年以降、現在までに国内で発生した95件の集団殺人の約25%が8つの自治体に集中している。なお、コロンビアの全自治体1,103のうち、69の自治体で大量殺人が記録されている。

また、10日、アンティオキア県イトゥアング（Ituango）市で社会指導者が民兵に殺害された。また、同日、カウカ川流域で民兵に農民が殺害され、社会指導者が失踪した。

11日、トリマ県及びバジェ・デル・カウカ県の県境で環境保護活動家が殺害された。

24日、バジェ・デル・カウカ県ブガ（Buga）市の農村部で5人の若者が殺害された。

(5) ノルテ・デ・サントアンデール県及びカウカ県での強制移動

プログレサル（Progresar）財団によれば、2020年末以降、ククタ（Cucuta）市、プエルト・サントアンデール（Puerto Santander）市及びティブ（Tibu）市に武装集団が侵入している。6日、武装グループは、これらの地域に侵入し、10日には、ベネズエラ避難民を含む40家族をティブ市の中心部の学校に強制移動させた。また、同地域では、社会指導者や地方議会議員が殺害された。

(6) 文化大臣及び内務大臣の就任

12日、フェリペ・ブイトラゴ・レストレポ（Felipe Buitrago Restrepo）氏が文化大臣に就任した。同大臣は、文化部門の10万人の雇用の回復のために2兆ペソ（約5億米ドル）を投資するプロジェクトの推進を担う。

18日、ダニエル・パラシオス（Daniel Palacios）氏が内務大臣に就任した。同大臣は、ワクチン接種計画の実行、経済再活性化などの課題に取り組むことになる。

(7) 第2回FARC党臨時集会在開催

22日から24日まで、第2回FARC党臨時集会在開催された。同集会上では、党名の「公共党 (Partido Comunes)」への変更を決議し、2022年の大統領に際して野党共通候補を立てることなどが議論された。

(8) トルヒージョ国防相が新型コロナ感染症で死亡

12日、国防省は、トルヒージョ国防相が新型コロナウイルスに感染した旨発表した。15日には、ボゴタ市内の軍病院に移送されていたが、26日、死亡した。同大臣の入院に際しては、ルイス・フェルナンド・ナバロ・ヒメネス (Luis Fernando Navarro Jimenez) 将軍が大臣代行を務めることとなった。

(9) JEPは、FARCによる組織的誘拐について審議

18日、和平特別司法制度 (JEP) は、誘拐に関するマクケース001号についての進捗について発表した。ロンドーニョ公共党 (旧FARC党) 党首を含み元FARC書記局のメンバー8人が同ケースの被告とされている。判事は、無差別誘拐はFARCの戦略であったと判断している。JEPの計算では、80年代以降、2万1,396人が誘拐され、1,860人が依然行方不明であり、627人が殺害されたとしている。

(10) 大統領及び首長の支持率

Gallup社は1月7日から23日に調査を実施し、ドゥケ大統領の支持率が、2020年10月の結果と比較して、31%から36%に5ポイント上昇し、不支持率が61%から59%に低下したと発表した。

また、各自治体の首長に関しては、ロペス・ボゴタ市長は支持率61%、不支持率37%、キンテロ・メデジン市長の支持率42%、不支持率55%、オスピナ・カリ市長の支持率38%、不支持率60%、プマレホ・バランキージャ市長の支持率73%、不支持率24%、カルデナス・ブカラマンガ市長の支持率39%、不支持率53%、ガビリア・アンティオキア知事の支持率39%、不支持率53%、ロルダン・バジェ・デル・カウカ県知事の支持率60%、不支持率30%、ノゲラ・アトランティコ県知事の支持率80%、不支持率18%、アギラル・サンタンデル県知事の支持率は51%、府支持率は40%となった。

【外交】

(1) ベネズエラ国会に関するリマグループの声明

5日、ベネズエラでの民主主義の復活を目指すリマグループは、2021年1月5日に設置されたベネズエラ国会には、合法性も適法性もない旨発表した。リマグループは、グアイド暫定大統領が率いる国会の合法性を認めるとし、国際社会に対し、新国会を拒否し、平和的で憲法に則った解決策を模索するように求めている。また、コロンビア外務省も同日、同様の内容の声明を発出した。

(2) 韓国海軍所属艦がコロンビアに移管

5日、韓国は、コロンビアが派兵した朝鮮戦争の70周年を記念して、巡洋艦「トノ提督」をコロンビアに移管した。同艦は、2013年に「ナリーニョ」が移管されたのに続き、2番目の戦闘警備巡洋艦となる。

(3) コロンビアとUNウィメンは国別計画2021-2024に署名

7日、コロンビア政府とUNウィメンは、2021年から2024年までのコロンビアの国別計画に署名した。同計画は、コロンビア女性の生活を改善する政策を通じて、UNウィメンがコロンビア政府を支援し、ジェンダー格差を縮小し、ジェンダーに基づく暴力を防止し、経済的自立を促進するための制度的能力を強化するための優先分野を明確化している。

(4) コロンビア・エクアドル首脳会談

10日、ドゥケ大統領及びモレノ・エクアドル大統領は、エクアドル、サン・ロレンソで会合を持った。マタヘ川への架橋及びコロンビア川のラ・エスプリエジャ市からマタヘ川を通り、エクアドル側のサン・ロレンソまでの幹線道路の建設についての二国間アジェンダについて話し合った。会議では、ラ・エスプリエジャ市からマタヘ川までの工事は87%が完了しており、2021年6月に全工程が完了する旨発言された。

(5) ドゥケ大統領は、「自然と人々のための高い野心連合」に参加

11日、ドゥケ大統領は、「自然と人々のための高い野心連合（HAC）」の発足式に参加した。これは、コスタリカ・フランス、英国が共同議長を務める50カ国以上の地域間グループであり、2030年までに陸地及び海の30%の保護の促進を目指している。ドゥケ大統領は、コロンビアは同目標達成のために貢献していく旨述べた。同会議には、コレア環境・持続可能な開発相も参加した。

(6) ブルム外相は、第12回ラテンアメリカ・カリブ開発フォーラムに参加

12～14日、第12回ラテンアメリカ・カリブ開発フォーラム及び、第4回ラテンアメリカ・カリブ経済委員会域内の社会開発に関する地域会議がオンラインで開催された。同会合には、ドゥケ大統領及びブルム外相が参加した。

(7) ドゥケ大統領は、国連にJEPの検証危険の延長を要請

ドゥケ大統領は、グティエレス国連事務総長に書簡を送付し、和平特別司法制度（JEP）の検証ミッションの活動を2022年まで延長するように要請した。2017年に検証ミッションが開始されてから5回目の延長となる。

(8) コロンビア検証ミッションに関する報告書を安全保障理事会に提出

21日、コロンビアでの和平合意に関する検証ミッションに関する四半期報告書が国連安全保障理事会に提出された。同報告書では、過去4年間、暴力が減少し、暴力の影響を受けたコミュニティへの社会投資の結果、元戦闘員の社会復帰、移行期司法制度の取り組みに前進が見られたとしている。また、懸念点として、元戦闘員、社会指導者、人権活動家に対する殺人、襲撃、元戦闘員の社会復帰の継続性、遠隔地域における国家権力の不在、政府とFARCとの対話、真実・司法・賠償及び内戦を繰り返さないための包括システム（SIVJRNR）の支援が挙げられた。また、政府とFARCの双方が和平合意を履行しており、違法経済や違法武装勢力の影響下にある一部地域に暴力が集中しているとした。同報告書のヒアリングには、ブルム外相が参加した。

(9) ブルム外相は、国連平和構築基金に関する会合に参加

26日、グティエレス国連事務総長は、オンラインで国連平和基金の戦略と投資計画の策定のための会議を開催した。ブルム外相は、会合に参加し、合法性のある平和政策に関する16件のプロジェクトに対する3,160万ドルの支援に感謝の意を示した。

(10) 第2回コロンビア・エル・サルバドル二国間協議が開催

28日、フランシスコ・エチェベリ (Francisco Echeverri) 外務筆頭次官は、パトリシア・コマンダリ・エル・サルバドル外務次官とオンラインで会合し、政治、安全保障、開発協力、経済、貿易、文化などの分野の課題を検討した。

(11) ブルム外相は、プリンケン米国務長官と会談

29日、ブルム首相は、プリンケン米国務長官と会談し、二国間関係について話し合った。ポストコロナの経済再活性化において協力するとともに、地域における民主主義の擁護、国際犯罪、麻薬密売及び麻薬密売に対する包括的戦略の策定、ベネズエラ避難民への対処、ベネズエラにおける民主主義の回復などで連携を目指す。

3 コロナ関連情報

1月、新型コロナウイルスの新規感染者は165万4,880人、新規死亡者は4万3,495人、新規治癒者は152万548人となった。累計感染者は209万4,884人、累計死亡者は5万3,983人、累計治癒者数は193万8,322人となった。

2021年2月31日決議第2532号により、厚生・社会保障省は、国内に到着する全ての航空便の乗客は96時間以内に実施したPCR検査による陰性証明を取得する必要があり、陰性証明を提示できない場合は、14日間の自己隔離を求める旨発表した。

5日、コロンビア食品医薬品庁は、ファイザー社製緊急使用許可を承認した。

7日、コロンビア入国管理局は、入国者が Check-Mig フォームに記入し、陰性証明書を提示しなければならず、提示できない場合は、14日間の強制隔離措置を実施する必要がある旨発出した。違反した外国人は、国外退去となる。

14日、ドゥケ大統領は、選択的隔離措置を公衆衛生上の緊急事態宣言の終了日となる2月28日まで延長することとした。

28日、ドゥケ大統領は、ブラジル変異株 (B.1.1.28) の出現への対応として、ブラジル発着の航空便の運行を1月29日から30日間、停止する旨発表した。また、予防措置として、アマゾン州レティシア市への航空便を15日間停止することとした。

30日、ドゥケ大統領は、2021年2月20日に全国予防接種計画を開始する旨発表した。また、モデルナ社及びシノバック社から、1,250万回を購入する旨合わせて発表した。これにより、COVAXメカニズムから1,000万人分として2,000万回分、ファイザー社から500万人分として1,000万回分、アストラゼネカ社から500万人分として1,000万回分、ヤンセン社から900万人分として900万回分、モデルナ社から500万人分として1,000万回分、シノバック社から125万人分として250万回が購入予定となった。